

おかやまマラソン

備前焼メダル完成

総合男女1～3位用



おかやまマラソンで総合男女の各上位3人に贈られる備前焼のメダル

おかやまマラソンの実行委員会は8日、フルマラソンの総合男女各1～3位に贈る備前焼のメダルが完成したと発表した。備前焼の県重要無形文化財保持者、吉本正さん（備前市）が登り窯で焼き上げ、重厚な仕上がりとなっている。初回大会から採用している漢字の「岡」をモチーフにした台形状のデザインで、縦9.2字、横7.2字、厚さ1.8字。最高1250度で焼成し、「備前焼らしい落ち着いた風合いを出せた」（吉本さん）という。

県重要文化財保持者 吉本さん制作

裏面には大会シンボルマークや開催日が入り、倉敷市特産の真田紐を用いたリボンに金、銀、銅色の糸を織り込むことで順位を表した。

デザインは県立大准教授の西田麻希子さんが考案。表彰式では、大会アンバサダーを務めるシドニー五輪女子マラソン代表の山口衛里さんが授与する。

総合男女各8位までの入賞者には、副賞として県産の新米や足守メロンといったフルーツを贈る。

実行委事務局は「風格をたたえた岡山らしい『ご当地メダル』が完成した。上位を目指す奮闘してほしい」としている。（松島健）